

NO. 48
 H 3年6月1日
 一発行一
 〒869-12
 熊本県菊池郡
 大津町森54-2
 社会福祉法人
 三気の会
 三気の里
 TEL096
 293-8100

開園祭にて

理事長 田中 稔

今年の4月末で三気の里が開園して満4年になりました。この時期毎年開園祭を行います。これまでやっていたミニバザーを中止した以外は、地元の老人会の方々の会、丸太切り、クギ打ち、竹細工、インディアン野だて、オリエンテリング等のプログラムは毎年ほぼおなじです。単純な同じ様に見える事の積み重ねのプログラムは園生に適している様です。大津高校の吹奏楽部の生徒さんや多数のボランティアさんにお世話になりました。

ここ三気の里の施設の敷地は5千坪あります。十年前、初めてこの土地を見に来たときは、一帯に雑木や芽竹が生い茂る藪でした。建物が出来、園生が汗を流し一輪車を押して整地し畑に変えてくれました。周辺の道路整備等と共に見違えるようになりました。いろいろな方々から頂いた花、木も育ってきました。「変わって来たこと」のひとつです。又、園生を初めて見られた地元の方々の眼には「どうなる事やら」と映ったと思います。

のひとつです。

今年の開園祭で珍しく懐かしい方に出会えました。私が学生のころやっていたボランティア活動の先輩で、二十年前ある総合病院にて一緒に勤務していた外科医の方です。自閉症という障害の考え方が混乱していた頃で、息子が障害児である事を初めて聞いてもらった人の一人です。その後互いに開業し減多に会える機会がなくなりました。しかし、開園した時には後援会にも入って頂きました。その方が忙しい時間をさいて初めてご夫婦で開園祭に来られたのです。「大変だなあ、ようやくるなあ」と声をかけられ久しぶりの再会を楽しみました。

ゼロから仕事を起こし、今の社会状況が分かっておられる人の言葉でしたからここにも私を応援して下さい方が一人おられたという想いで嬉しくなりました。



療育シリーズ

新ちゃんの発見

園長 土井尚典

三気の里が開園して間もないころ園生を連れて散歩に行きました。新ちゃんはたんぼの土手に生えているスカンポの長く伸びた穂が気になるらしく散歩をしながらせつせと抜いていました。翌日の朝、起床後、着替え迄いたのですが朝食前の朝の集いの点呼のときに新ちゃんがいないのに気が付き大騒ぎになりました。集いの部屋の窓の外を見ると遙か遠く、散歩コースのたんぼの土手でせつせと草を抜いている新ちゃんが見えました。「どうやって行ったのだろう？よくも、マ―無事で！」と胸をなでおろしました。新ちゃんにしてみれば、昨日の散歩で気になるスカンポのピヨンと飛び出した穂を抜き終わっていなかったたので仕事に出掛けたのでしよう。

2年後、新ちゃんの班は畑を借

りてひまわりと枝豆を植えました。ひまわりの取り入れのとき3m程もある何本かは種を取るため残しました。ひと仕事終わって休憩しようかと言ったとき、新ちゃんも残しておいたひまわりをあとと言う間に抜いてしまい、片付けてしまいました。ピヨンと飛び出したひまわりが気になったのでしよう。休憩時間を利用して好きなことをやったことが感心です。田之上指導員が「作業中気になりながらもジ―ッと我慢していたのだろう。」と笑いながら新ちゃんをフォローしていました。

また翌年ひまわりを植えました。大塚指導員が得意満面で「園長！新ちゃんはひまわりの畝と畝の間の草取りができるんですよ。」と我がことのように自慢しました。見ていると少々あらっぽいが畝と畝の間を見事に取って行きます。時々飛び上がって喜びながら黙々とやっています。どうして草が解るのだろうと感心しました。「ア

カザだけは残すんですよ。」と大塚指導員が言ったのでピンときました。背の低い草だけを抜いているのでした。ひまわりの背より低い草を手掛かりに抜いていた訳です。

新ちゃんの大発見です。抜いた草を見てみると背の低いひまわりも抜かれていました。ついでに間引きもやっていた訳です。時々飛び上がって喜んでいたのはひまわりより背の高いアカザを見付けて喜んでいのかと推測しました。休憩になったら抜くのかなと期待していましたが抜きませんでした。私達が気が付かないような手掛かりを見付けて、結果として作業が出来るようになる事があり、作業の面白さが解ることもあるのだなと思いました。



開園記念祭の報告とお礼

園長 土井尚典

天候を心配しながらの開園記念祭となりましたが、終わりまで、どうか天候がもちました。ポラティアさん百二十名を含む四百五十名の賑やかな開園記念祭となりました。

開園記念祭に先立って行われまして第四回理事長杯ゲートボール大会は参加十五チームで行われ、優勝鍛冶チーム、準優勝岩坂Bチーム、三位大林Aチームでした。

今年には保護者と園生が開園記念祭を楽しめるようにと、保護者の役割を極力少なくしました。バザーをなくしたのもそのひとつでした。ところが、一年前からバザーに協力するために準備されていた方もたくさんいらっしゃり、また、バザーを楽しみで来られている方もあり、誠に申し訳なく思いました。お陰で保護者と園生が共に開園祭を楽しめたことは有り難いことだと感謝致しております。

コーヒー野点の為にケーキを焼

いて来たり、木工・竹工の為に竹とんぼを作ってきたり、丸太切りの為に鋸の目立て道具一式をもつて参加されたり、前日に何か手伝うことはないかと来られたり飛入りのポラティアさんがたくさんいらっしゃり、地域に支えられての開園記念祭でした。

三気の里に関心を寄せて下さる方、また支えて下さる方々に厚くお礼申し上げます。

本当にありがとうございます。



開園祭 「のだて」

三池 真奈美

皆さん、開園祭当日のだてのコーナーには来られましたか？のだてのコーナーでは皆様に「わび、さびの世界」を楽しんでいただく、おいしい抹茶とお菓子を300個用意して待っていました。

開会式も終わり、いよいよ先生方の見事なお手前が始まりました。子供達は慣れない手つきで懐紙に乗ったお菓子を取り、大人達はなかなか雰囲気の中でお茶を味わっていました。(お茶はおかわりをしてよいのだそうです。)中盤からは次々と多くの人が訪れ全部で250杯近くのお茶が出ました。福本先生と御門下の皆さん本当にお世話になりました。ポラティアさんも協力有り難うございました。おかげで大盛況のなだてでした。

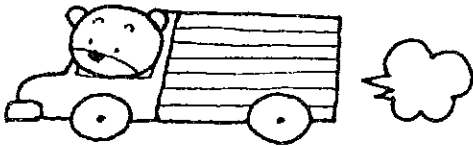


3班 てすりはりっぱなログハウス

ゴールデンウィークが終わると、新しい作業班へと変わりました。今まで一緒に頑張ってきた博君は1班へ、建ちゃんは2班へ行くことになり、変わって1班から武ちゃん、2班から真一郎くんが3班へ来ました。班が変わって2・3日は、前の班の作業場所へ行ったりすることもありましたが、今では3班でしっかり頑張っています。3班のデニム生地のエプロンも、とっても似合っているんですよ。山作業でも、大きな材木を運んでくれる頼もしい二人です。

新しい3班では、作業棟の中に二階だての素敵な更衣室を作っています。3班の職員と園生の手作りでログハウス風のですりのある更衣室です。このたんぼぼを皆さんが読まれる頃には、きっと、素敵な更衣室で着替えた3班が作業に頑張っていることでしょう。

今村



4班 大所帯！！

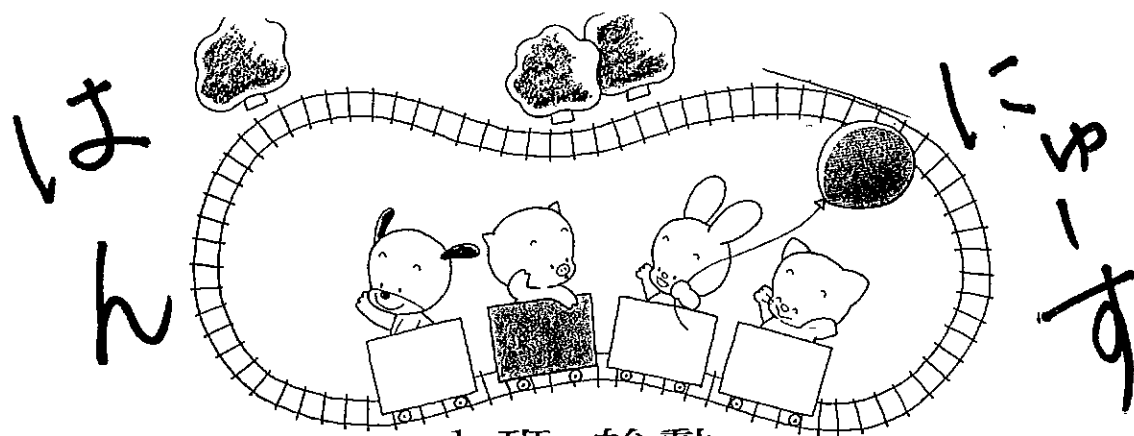
ゴールデン・ウィーク明けから4班の班員が13名から20名になりました。新メンバーは1班から緑恵さん、潔君、職員の平川さん。2班から、民さん、さゆりちゃん、光紀君、武彦君、松島さん、職員の橋本さんです。元のメンバーと職員を含め総勢26名の大所帯です。

先日のレクでは、マイクロバスにびっしりと乗り込み、厨房で作って頂いたお弁当を持って「スコーレ菊池高原」へ出かけました。はしゃぎすぎて、すべり台の下の方でスッテンコロリンの光紀君、思い出深いレクになった事でしょう。

作業の方は畑で野菜作りを中心にやっています。中でも、修ちゃん、民さん、さゆりちゃん、富田さん、由美ちゃん、このグループは皆よりも1時間ほど早く外に出て作業に取りかかっています。大変だけど頑張ってるね！

4班では、楽しい時も苦しい時も、喜びも悲しみもみんなに分け合える素敵な班になりたいと思います。

三池



1 班 始動

今回の作業班編成があつて10日が経ちました。最初のうちは、職員の方もみんなの顔ぶれを見てもピンとこないものがありました。やっと少し慣れてきたかなといったところです。新1班のメンバーを紹介します。歌が大好きで陽気な忠ちゃん、その忠ちゃんと仲良しでジョークを言って人を笑わせる宣陽さん、電話帳や辞書の愛読者の勝ちゃん、背高のっぽに甘いマスクの憲ちゃん、はずかしがりやの肇くん、笑顔がキュートなさとしくん、以上が古株ですが、新しく1班の仲間になった人をご紹介します。2班から紅一点、芸能界のことならおまかせの久美ちゃん、3班から筋肉モリモリ気持ちは優しい博くん、5班から、周りの人をほんわかといった気分にしてくれる辰治さん、以上の3人です。職員は平川指導員が4班へ移動し、残る田辺、伊石、武藤で新しい1班のみんなと頑張ってください。これからわきあいあいとやっていきますので、みなさんもどうぞ応援してください。 武藤

2 班 つなぎ部隊今日も行く

12名のメンバー、そして4名の職員で、楽しくやってきた2班。5月より新2班結成となりました。その為、6名の園生と職員1名が他の班へと巣立っていきました。きっと、みんなのこと、他の班でも頑張ってくれることと思います。さみしくなったな~と思う間もなく、元気な元気な新メンバー、みっちゃん、泰ちゃん、建ちゃんの3名を迎え、毎日、廊下掃除、畑作業にと頑張っています。まだ、慣れぬようで、ついつい元の班のメンバーと一緒に動いてしまいます。新しい2班のお城(作業棟)への移動はまたまた大変で、「いくよ~」の声かけで全員大移動です。又、草捨てに行くときも、色とりどりのつなぎに身を包んだみんなが、なぜかしら1列に並んでついてくるのです。その姿は、ほほえましくもあり、異様でもあり、一緒に行きながらフッと不気味な笑いを浮かべてしまいました。私だけだったのでしょうか? 何とも言えない光景です。皆さんも一緒に作業してみませんか? 清田

ぼらんていあ通信

四月二十八日(日)三気の里の開園記念祭に、たくさんのポランティアさんが来られました。雨も降る中お疲れ様でした。そして、ありがとうございます！

ここに、皆さんからの声を少し拾わせて頂きます。

「大変でしたけど、楽しかったです。」菊池女子高校の西さん。

「今日はとても楽しかったです、子ども達と余り接することがなかったのが残念でした。」熊本大学の天野さん。

「雨が後からひどくなってしまうけれど、ほとんどのコーナーを回ることができました。また遊びに来たいです。」市立高校の坂本さん。

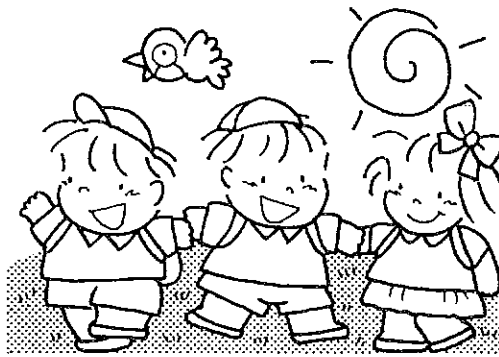
「きつかったけど、葉書を作ったのでうれしかったです。また作業の時間について来たい。」市立高校の松岡さん。

「和気あいあいとした雰囲気の中なかで、とても楽しく過ごすこと

ができました。来年も、ぜひ来たいと思います。」熊本大学の本田さん。

皆さん、来年と言わずに、明日からでも、月に何度でも、遊びに来てくださいなね。お待ちしております。

ポランティアさんの氏名は別紙に掲載させて頂きます。



4班が昨年夏お世話になった河野蝶子様より切手をたくさん頂きました。ありがとうございます。

食堂営業中

久しぶりのお弁当

五月九日木曜日、天気曇り。この日は、新しい4班でのレク、久しぶりの弁当作り・・・だった。

朝早くから厨房の中を走りまわって、少々くたくた・・・出発の間までには、間に合い、ホッとした。バスに弁当、お茶、おやつを乗せ菊池高原に向けていざ出発。

到着して、弁当を食べる場所を探し、挨拶「いただきます。」とみんなの顔はニコニコ・・・とてもおいしそうに弁当を食べてくれたから嬉しかった。だから、弁当でおなかいっぱいになり、みんなの笑顔に満足した一日であった。

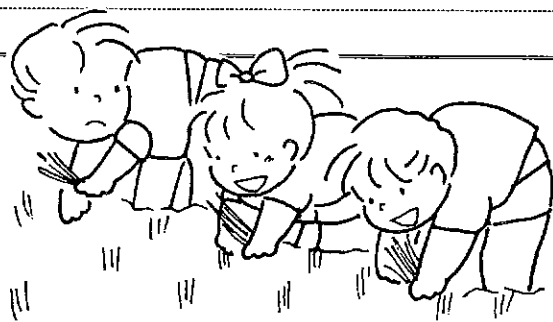
弁当を作る時にお手伝いしてくれた、由美ちゃん、さゆりちゃん、ありがとうございます。また、一緒に作ろうね。



長友

6月の行事予定

1(土)	17(月)
2(日)	18(火)
3(月)	19(水)
4(火)	20(木) 3班レク
5(水)	21(金)
6(木) 4班レク	22(土) ㊦ 帰宅バス運行 シーツ交換
7(金)	23(日)
8(土) 帰宅日 父兄会 シーツ交換	24(月)
9(日)	25(火)
10(月)	26(水)
11(火)	27(木) 2班レク
12(水)	28(金) 大掃除
13(木) 1班レク	29(土)
14(金)	30(日)
15(土) 療育相談日 防災訓練	
16(日)	



後援協会入会

ありがとう

尾田正幸 中田康則 平川ヤエ子
 藤崎恵美 服部綾子 平川義利
 城門千代 時松明子 平川とみ子
 牛島房子 兼坂一子 宮原富美子
 辛川順子 山室誠弥 坂本シマコ
 白樺園 施設長 山西孝治
 木山程荘 加賀篤憲 濱本奈智子
 渡辺正司 星田正勝 松田敏子
 福島敬祐 岩永倫子 竹中広敏
 阪口峻一 福田典男 白浜米穀店
 才畑敏晴 コロロE.Tセンター
 間部一彰 田尻宗誠 ミタカ商事
 百崎末雄 吉田俊人 渡辺よし子
 井上啓子 江島謙一 坂本信子
 寺田 理 上村才司 金森 保
 金森豊子 金森由利子
 五月二十三日付け ※敬称略
 ※訂正とお詫び
 たんぼぼ四七号(平成三年四月
 発行)のこの欄で佐賀多賀子様を
 佐藤多賀子様にご訂正します。お名
 前を間違えましたことをお詫び致
 します。